

模擬会社きりやま

模擬会社きりやまにはムシムシ課

・アート課・エコラブ課・ザ★農

課・食課・地域情報発信課の6つ

の課が、あります。ムシムシ課は、

カブトムシの養殖、採集などをし

ています。アート課は、カブトム

シのケース、むかごのパッケージ作

り、模擬会社きりやまのマスコッ

トの作成などを行っています。エコラ

ブ課は、環境保全活動やエコ商品の

開発・制作などを行っています。

ザ★農課は、シイタケの養殖・採

取、花のしおり作りなどをしてい

ます。食課は、しいちゃんパウダー

の作成、カブトムシのゼリー作りな



どをしています。地域情報発信課は、
地域へ情報を発信するたまたにブログや
ポスター作成などを行っています。

模擬会社きりやまは、夏休みにカブトム
シ販売を行い冬休みにむかご販売をして
います。



また観音山少年自然の家の水源の森
環境保全活動として、草刈りなどを
して、環境にやさしい活動を行って
います。



ムカゴ販売を行います

引佐北部中学校の生徒で、「模擬会社きりやま」を、営業しています。

地元で採れた物などでエコ商品を、開発しています。

また、アクリルたわし、牛乳パック商品、星のはがき等売っています。

お得な価格です！

ぜひきてください！！

場所…田沢の里

時間…12月3日10:30～売り切れ次第



引佐北部中学校

浜松・遠州

ムカゴやエコ商品準備

引佐北部中生が「模擬会社」 あす「たざわの里」で販売

北
区



ムカゴを詰めた袋にシールを貼って販売の準備をする生徒。浜松市北区引佐町の引佐北部中

浜松市北区引佐町の引佐北部中の生徒が経営する「模擬会社きりやま」の「社員」が1日、ムカゴやエコ商品などを3日に同町の農産物直売所「たざわの里」で販売する準備に取り組んだ。

1、2年生27人が、担当ごとに仕事を分担。裏山で収穫したムカゴを袋に詰め、シールを貼り

浜松総局
浜松市中区旭町
11-1プレスタワー
編集 (053) 455-3355
FAX (053) 453-5220
SBS (053) 455-3358
FAX (053) 455-3330
営業 (053) 455-3335

浜北支局
浜松市浜北区小松347
☎ (053) 584-0108
FAX (053) 586-0815

天竜支局
浜松市天竜区
二俣町二俣1957
☎ (053) 922-0069
FAX (053) 925-4265

水窪支局
浜松市天竜区水窪町
奥領家3301-1
☎ (053) 982-0036
FAX (053) 987-2009

付ける作業や呼び込み用の看板作りなどに励んだ。本年度新設した「エコクラブ課」は、天ぷら油を使ったアロマキャンドルや牛乳パックで作ったはがきなど新作を準備。山本晃平課長(2年)は「捨ててしまう物を生かして作った。当日は取り組みをPRしたい」と意気込んでいる。きりやまは、模擬会社の経営を通して生徒の問題解決能力を培おうと2008年に設立。生徒たちが地元産商品の開発・販売などを手掛けている。

3日は午前10時半から販売を開始。生徒が作った干しシイタケのパウダーなども販売する。